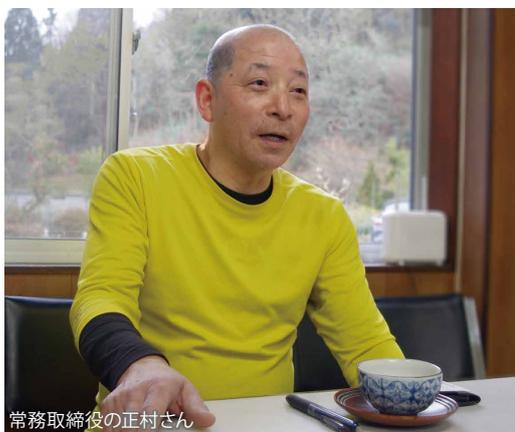


Business & Handicapped

企業×福祉×教育×行政をつなぐ 障がい者雇用 情報紙



今月の Leading company 障がい者雇用の先進企業紹介



常務取締役の正村さん

義務を超えて雇うのは「育てた方が利益になる」から

土岐市のカネ定製陶株式会社は明治2年創業以来、地域伝統の産業である陶器の生産を続けてきました。

現在は時代に合わせ多品種小ロットの生産体制が整えられています。釉薬で彩色される前の多種多様な素焼きの陶器が大量にストックされているため、どんな注文にも素早く柔軟に対応できるほか、在庫を持つことで自社による価格決定ができることもカネ定製陶の強みの一つになっています。

現在の従業員は50人以下なので平成29年度現在障がい者を雇用する義務はありませんが、5人の障がい者を正社員として雇用しています。しかし担当する正村常務によれば、助成金も支援制度も使っていないとのこと。「それより人を育てた方がよほど利益になる」と言う正村常務に話を聞きました。

70点でも能力を100%発揮していることを評価する

カネ定製陶 株式会社 土岐市 障がい者雇用数5名

「管理職をしている障がい者の課長もいます。今年で31年目。決まった仕事をやるうちに釉薬を塗るのがめちゃくちゃ上手になった。今では人に教える程です。健常者と比べても全然上手です。後輩の面倒も見ると話し相手にもなっています。」

単純作業も休まず続ける事で高い技術に成長させる同社。裏面では、その秘密について紹介します。

(裏面へ続く)

障がい者の仕事ぶりはどうですか？

「得てして真面目な子が多いかな。健常者を超える事も無きにしもあらずですね。単純作業で簡単そうに見えるけど、やることは少しずつ変わるから意外と難しい。簡単そうに見えるって事は相当つまるところ重要です。」

障がい者を採用する時のポイントは？

「製造業だからやっぱり休まず来てくれるのが重要です。」

休まず技術を磨けば障がい者も管理職になる



多種多様な形の陶器が素焼きの状態で大蔵にストックされている



段階的教育と多能工化が障がい者にも優しい環境を実現

「仕事を教える時に気をつけている事は？」
「その人の能力に合わせる事がポイントだと思っ。やったことのない事をやらせないといけないわけですから『次のステップへ行こう』とか、『あつちを応援に行こうか』なんて言いながらいろんな仕事を覚えてもらいます。」
同時に複数の仕事を教えていますか？
「基本的にはひとつやれるようになってから次というかたちです。できることを徐々に増やしていくと他の誰かが休んだ時にも応援に行つてもらえる。単純作業でも同じ仕事は無いので、色々できると多品種少量小ロット生産にも対応できます。」

これらは障がい者雇用だけでなく企業の基本方針。この段階的教育と多能工化が、障がい者が働きやすい環境を実現し、さらに企業の個性にも繋がっています。



「生懸命」を褒めれば出来高も上がる

そしてもうひとつ、障がい者を支えるカネ定製陶独自の評価軸があります。

「障がい者の出来高だけを評価すると、周りが100個なのに自分だけ70個だと、本人は『私はやれない』と思ってしまう。そうじゃない、70個でも能力の70%しかやってないの、100%発揮してるのかを評価してあげれば、生懸命やることが価値になる。」

100個できる健常者の100個と、70個できる障がい者の70個を同等に認めることによつて、こんな効果が生まれます。

「みんなから頑張つてると評価され、褒められることによつて70個が72個になったり、そういうのが大きいですよ。1日2個余分に作れるのが続けば、1週間で12個だから。」

「人を育てる」という信念から生まれた社風と仕組みが、おのずと障がい者に最適な環境を生み出し、肩肘張らない自然な障がい者雇用を実現していました。

次号では社員の方の声をお届けします。

SCHEDULE スケジュール

はたらく障がい者の交流会

障がい者が、仲間とともに仕事について話しあう交流会。面接の悩みや、自分らしく働く方法について考えます。

- ・はたらく悩みを共有
- ・面接会や就労への疑問

2/24(土) 多治見

13:30~15:30 パロー文化ホール

3/10(土) 岐阜

9:30~11:30 ハートフルスクエアG

Art& Handicapped 障がい者のアート

「逃げる」 Joe



表紙では、毎月障がいのある方の作品を紹介しています。今月の作者Joeさん(大垣市/13歳)は、絵を描くことが大好きで、ペンを使って毎日描いています。個展やグッズを通して、多くの方に見ていただく活動もしています。

ぎふ清流文化プラザ [gifuseiryu-bunkaplaza](http://www.gifuseiryu-bunkaplaza)
文化芸術県民ギャラリー

問合せ先 公益財団法人 岐阜県教育文化財団
TEL: 058-233-8164 FAX: 058-233-5811
<http://www.g-kyoubun.or.jp/jimk/plaza/gallery.html>



岐阜県障がい者雇用企業支援センター

〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-12 シンクタンク庁舎2階

- ・岐阜駅から-岐阜バスで約20分「OKBふれあい会館」下車
 - ・西岐阜駅から-くるくるバスで約12分「県民ふれあい会館前」下車
- 利用時間 月~金 9:00~18:00 (祝日・年末年始は除く)



TEL: **058-215-0582**
FAX: **058-215-0583**

E-mail center@shougaiigyoshien.jp
URL <http://www.shougaiigyoshien.jp>